

開館カレンダー

休館日

2025年 2月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

2/1は冬の特大おはなし会のため、通常のおはなし会はありません。
2月のわ・わ・わぼっとでおはなし会は、9日のみです。

2025年 3月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

- あんころもち**
対象:0~3才
日時:毎週 火曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋
- 土曜日のおはなし会**
対象:3才~
日時:毎週 土曜日 14時~
会場:図書館 おはなしの部屋
- わ・わ・わぼっとでおはなし会**
対象:就学前児とその保護者
日時:毎月 第2水曜日 11時~
最終 日曜日 11時~
会場:子育て支援センター

学芸部だより No.17

向水道之碑

(常広区)



昭和51年(1976)は、8月に集中豪雨、9月には台風17号に襲われます。この時の被害は七・八水害に匹敵するといわれています。鹿島川と中川が合流する下流域では、大規模な水害により、甚大な被害を受けています。

この災害の記憶を後世に伝えるため、北鹿島土地改良区が建てたのが水管橋前にある「向水道之碑」です。碑は昭和56年に建てられ、表には衆議院議員愛野興一郎が書いた題字が刻まれ、台座には北鹿島土地改良区理事長中原操が書いた碑文が刻まれています。

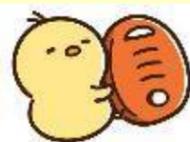
藩政期に干拓によって耕地を拡大してきた新籠区は、用水の確保に苦心してきました。そのため、末光の湧水地を水源とし、大字重ノ木を縦断し、鹿島川の川下を通して、新籠区に至る向水道(迎水道)を造り、用水を確保してきました。しかし、昭和51年の大水害後、災害に備えて、河川改修が行われます。その際、川底の浚渫(しゅんせつ)が行われたため、向水道は水管橋へと切り換えられました。

司書のひとりごと...

低体温の私には、とてもつらい季節になりました。
図書館に『基礎代謝を上げる。』という本があったので、借りてみたところ、体温の低下は、基礎代謝や免疫力に影響を及ぼし、体の不調や病気をもたらす原因になるのはもちろんですが、老化にも影響するのだそうです。しかも、体温を0.5度上げると若く見るとも。

これは本格的に温活を始めなければと思い、この本に掲載されている基礎代謝アップ法を簡単なものからやり始めました。

三日坊主が心配ですが…。目指せ 36.5度! (S)



みんと



- パスワード登録をしよう!
- 館長コラム
- パート職員募集のお知らせ
- イベント報告(12月・1月)
- 学芸部だより No.17

2025年 2月 278号

図書館カードを作ったら、パスワード登録をしよう!

パスワード登録をすると↓↓



- 1 貸出中や図書館の棚にある本を予約できる
- 2 借りているの本の期限延長ができる
- 3 借りた本の履歴を残すことができる
- 4 スマホに図書館カードのバーコードを表示して貸出できる

パスワード登録の仕方がわかる動画も作りました!!



...館長コラム「春の訪れ」...

フランスの皇帝ナポレオンがモスクワを攻めた際に、ロシアの冬の厳寒に勝てずに敗走したことから、「冬將軍」と呼ばれるようになった厳しい寒気が、この冬の日本にもやってきました。そして、1年で最も寒い季節といわれている二十四節気の「大寒」が、1月20日(月)から始まりました。

この正月20日は、「二十日正月」として、正月の祝い納をし、小正月の飾りを収める地方が多いそうです。鹿島には、この日に恵比寿様に「フナコグイ」をお供えして、商売繁盛、無病息災を祈願する風習があるとのことですが、その材料を売る「ふな市」が300年以上前から行われていたという歴史の重みには、驚かされます。

そして寒かった「大寒」が終わると、次の二十四節気の始まりの「立春」となります。立春の前日の節分には炒った豆を食べていますが、立春の日にも、鬼に関係した厄除けのおまじないがありました。それは、「立春の日の早朝に、禅寺の入り口の左右に“立春大吉”の四字を書いた紙札を貼る」というものです。

この“立春大吉”は、本来は縁起の良い言葉とされていたようです。文字に書いてみると、四字のすべてが左右対称となっていて、縦書きにすると、紙の裏から見ても“立春大吉”と読めます。この“立春大吉”が厄災を防ぐお札に書かれるようになったのは、次のような説話に由来するともいわれています。

ある時、鬼が家に入り込もうとして、“立春大吉”という言葉が書かれたお札が貼られた門をくぐりました。この鬼が、ふと後ろを振り返ると同じ“立春大吉”の文字が読めたので、「まだ家に入っていないかった」と勘違いして、一度入った門をくぐって外に出て行ったというものです。



“立春大吉”のお札は、神社やお寺でいただくほかに、自分で書いて貼る人もいます。自作するのは悪筆の私にはハードルが高いため、立春の日には、豆(魔滅)を使った縁起物の豆腐をいただこうと思います。

鹿島市民図書館長 市坪 秀明

鹿島市民図書館

一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団



〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1
鹿島市生涯学習センター エイブル
https://www.library.city.kashima.saga.jp

TEL:(0954) 63-4343 FAX:(0954) 63-2217

2025年1月25日発行

新着図書案内

毎週 **金** 曜日は、新着図書の日

貸出カウンター前は新着図書のコーナーです。毎週金曜日には、約100冊の新着図書がみなさんとの出会いを待っています！ぜひ、借りに来てくださいね♪



『たべるノフト。』

松重 豊／著 マガジンハウス

俳優の松重豊さんの食にまつわるエッセイ集。仕事先で味わう各地の食のことや自身の思い出などを人柄そのままの文体で素朴に飄々と綴っています。佐賀についてのコメントもあり、「小城羊羹のシャリ感が好き」とのこと。



『わたしをご機嫌にするブツダの教え』

宝島社



ストレス社会の現代ですが、できればご機嫌な日々を過ごしたいもの。そこでブツダの教えを参考にしてみませんか。多少のことでは揺らがないちょうどよいバランスを保つことができるようになるかもしれません。

『美味しい落語』

吉川 潮／著 飯塚書店

そば、さんま、まんじゅう、みかんなどなど、落語にはたくさん食べ物が出てきます。「時そば」なら先代柳家小さんなど、著者お気に入りの噺と演者についてや、噺家との食事の思い出などを綴った、落語と食のエッセイです。



『いちばんやさしい「デニムリメイク』

Patch-Work-Life／著 PHP 研究所



着なくなったジーンズ、そのまま捨てるのはもったいない！毎日の暮らしで使うものにリメイクして使い倒しましょう。まずは簡単なコースターやなべしきから始めてみませんか。デニムシャツのリメイク方法も紹介されています。

『ルポ京アニ放火殺人事件』

朝日新聞取材班／著 朝日新聞出版

多数の死傷者を出した京都アニメーション放火殺人事件。あまりに身勝手な動機だと取り沙汰されていましたが、犯人は何を語るのか…。二度と同じようなことがないよう願って、犯行に至るまでの半生と遺族や負傷者の思いを紐解きます。



鹿島市民図書館のパート職員を募集します

募集要項(一部抜粋)	
募集人員	鹿島市民図書館 パート職員 2名 【兼職 可】
応募資格	① 図書館業務に興味があり、接客業務が好きな人 ② パソコンが実務レベルで使用できる人(ワード等) ③ 読書が好き(選書業務あり)で、健康な人(書籍運搬業務あり) ④ 普通自動車免許を有し、業務で運転できる人 ⑤ 原則として佐賀県内在住の方
業務内容	① 市民図書館繁忙期(土日祝日が多い)のカウンター業務 月8~9日 ② 市内学校・事業所等への移動文庫(みにみに図書館)の選書・本の装備 月2.5日 ③ 市内学校・事業所等への移動文庫の運搬 月2日(第3及び最終木曜) ④ その他図書館事業に関する業務
給 与	時給 960円 (最低賃金改定に対応して変動)
応募期間	令和7年2月1日(土)~2月21日(金) 【エイブル開館時間】 火~金 9:00~22:00 土、日、祝日 9:00~17:00 【エイブル休館日】 月曜、祝日の翌日
応募方法	市販の履歴書に必要事項を記入して、エイブル2階事務局へ提出してください。(郵送・持参必着)
試験日時	一次選考(書類選考): 書類到着後6日以内に結果通知 二次選考(面接試験): 3月2日(日)予定
問合せ先	(一財)鹿島市民立生涯学習・文化振興財団 (鹿島市生涯学習センター・エイブル2階) *担当:田栗 TEL(0954)63-2138 FAX(0954)63-3424 E-mail info@kashima-able.com エイブルHP https://kashima-able.com/

詳細はこちら
(2/1 から公開)



好評につき3日目で貸出終了！ 「としょかん福袋」(1月)



図書館おすすめの本3冊が入った袋を借りられる「としょかん福袋」で、年明け初めの開館日がにぎわいました。

袋の中には、もちろん職員手作りのプレゼントが入っています。使ってくださいね！



子育て支援センターイベント「ゆったり温泉ごっこ」会場に図書館の本を置いてもらいました！(12月)



子育て支援センターのボールプールを温泉に見立てた「温泉ごっこ」のイベントに、当館の温泉関連本を置いてもらいました。足湯につかりながら、温泉が出てくる絵本を楽しんでくれた親子もいたとのこと。イベントで図書館の本を活用したい方は、ご相談ください。

楽しかったね！図書館のクリスマス会 「人形劇団いちごじゃむがやってくる！」(12月)

外は寒かったけれど、部屋の中は楽しい人形劇でほっこりあたたかな雰囲気になりました。赤ちゃん連れから大人の方までおよそ80人の参加があり、会場はいっぱいになりました。



子ども図書館サポーターも手遊びで会場を盛り上げてくれました。特別ゲストのサンタクロースの登場に、会場の子供達も歓声を上げて喜んでいました！



参加者には手袋型のスタンプカードを配りました。図書館で本を借りるとスタンプを押し、スタンプがたまったら、サンタさんの顔つきベルをプレゼントしました。

図書館見学に来てくれました！(1月)

多機能型支援センター そら の子ども達に、図書館の説明とおはなし会をしました。目を輝かせて楽しそうに話を聞きました。学校関係以外の団体からの見学も受け付けています。図書館にご相談ください。

